

周南市運動場施設分類別計画



平成 31 (2019) 年 3 月
(令和 5 (2023) 年 3 月改訂)
周 南 市

目 次

第1章 本計画の目的	1
第2章 施設の設置目的と経緯.....	1
第3章 対象施設の一覧.....	1
第4章 施設の現状.....	3
第5章 施設を取り巻く状況と課題	9
第6章 今後の施設の方向性	10
第7章 計画期間.....	11
参考資料	12

第1章 本計画の目的

周南市運動場施設分類別計画（以下、「本計画」という。）は、本市の運動場について、今後の施設の方向性を示すものです。

第2章 施設の設置目的と経緯

運動場は、手軽に利用できるスポーツ・レクリエーション活動の場や、地域のイベント開催、緊急時の避難場所として多目的に利用できる施設として昭和40年代から整備されています。スポーツの振興を図ることを目的とした施設だけでなく、都市公園の一部を構成する施設（「図表1 対象施設の一覧」No.20～23）や生涯学習施設に付随する施設（同No.19）、農山村の振興を目的とする施設（同No.24、25）などがあります。

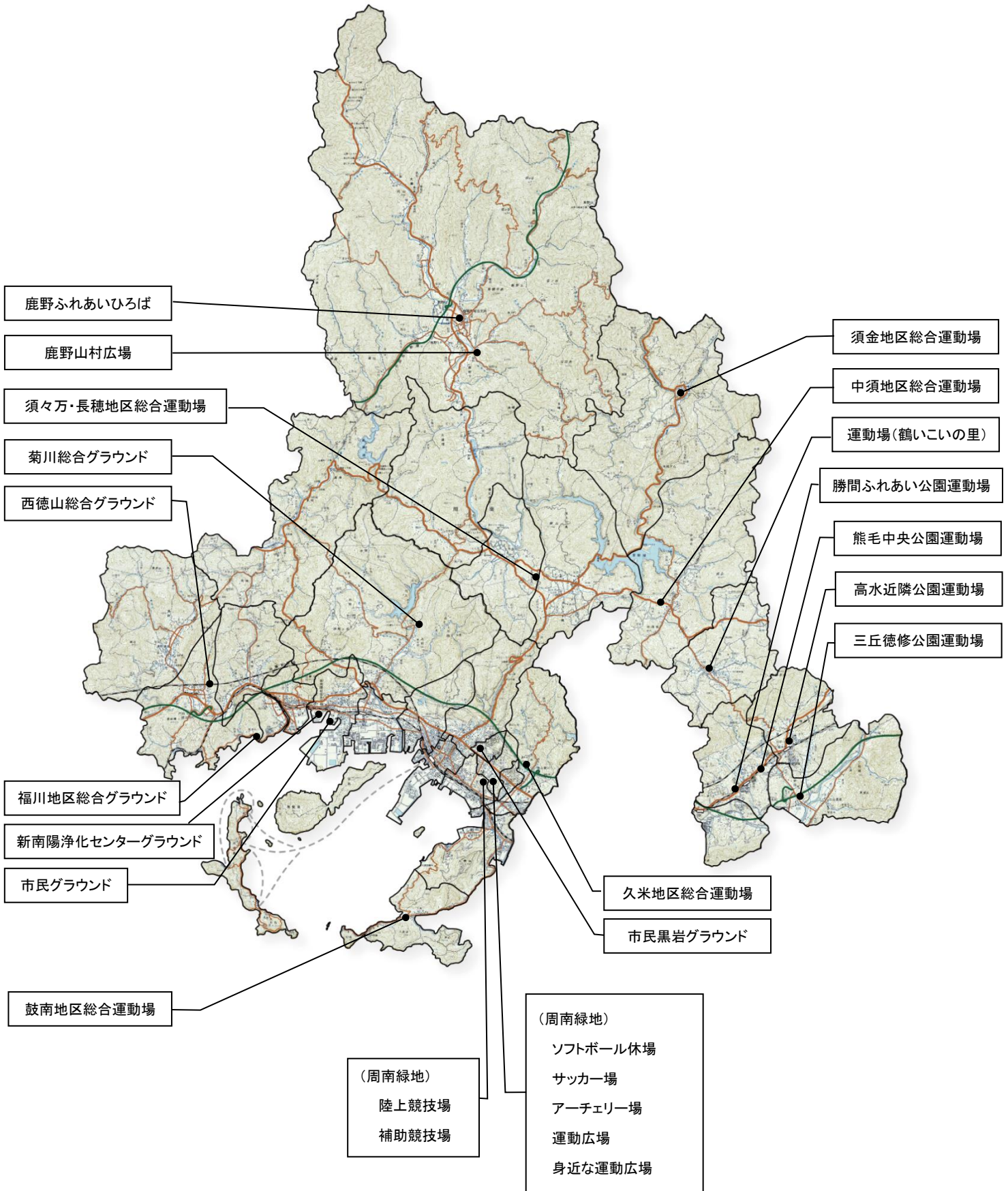
第3章 対象施設の一覧

本計画の対象となる施設及び施設の位置は次のとおりです。なお、対象施設の施設分類は「スポーツ施設」です。

図表1 対象施設の一覧

No.	施設名	所在地	地域	利用圏域	所管課
1	陸上競技場(周南緑地)	大字徳山10405-1	遠石	広域	文化スポーツ課
2	ソフトボール球場(周南緑地)	大字徳山10427	周陽	広域	文化スポーツ課
3	サッカー場(周南緑地)	大字徳山10427	周陽	広域	文化スポーツ課
4	アーチェリー場(周南緑地)	大字徳山10427	周陽	広域	文化スポーツ課
5	補助競技場(周南緑地)	大字徳山10405-1	遠石	広域	文化スポーツ課
6	運動広場(周南緑地)	大字徳山10427	周陽	広域	文化スポーツ課
7	身近な運動広場(周南緑地)	大字徳山10427	周陽	広域	文化スポーツ課
8	市民黒岩グラウンド	秋月3-903-4	秋月	地域	文化スポーツ課
9	鼓南地区総合運動場	大字大島1685	鼓南	地域	文化スポーツ課
10	西徳山総合グラウンド	大字戸田1750	戸田	地域	文化スポーツ課
11	中須地区総合運動場	大字中須南2536-1	中須	地域	文化スポーツ課
12	須金地区総合運動場	大字須万2440-1	須金	地域	文化スポーツ課
13	須々万・長穂地区総合運動場	大字須々万本郷11153-5	須々万	地域	文化スポーツ課
14	久米地区総合運動場	大字久米3544-1	久米	地域	文化スポーツ課
15	菊川総合グラウンド	大字上村333-4	菊川	地域	文化スポーツ課
16	市民グラウンド	小川屋町5-44	富田西	地域	文化スポーツ課
17	新南陽浄化センターグラウンド	港町8-1	富田西	地域	文化スポーツ課
18	福川地区総合グラウンド	長田町27-1	福川南	地域	文化スポーツ課
19	運動場(鶴いこいの里)	大字八代838	八代	地域	生涯学習課
20	熊毛中央公園運動場	大字呼坂85-23	勝間	準広域	公園花とみどり課
21	勝間ふれあい公園運動場	新清光台2-777 (勝間ふれあい公園内)	勝間	地域	公園花とみどり課
22	三丘徳修公園運動場	大字安田547	三丘	地域	公園花とみどり課
23	高水近隣公園運動場	樋口565-1 (高水近隣公園内)	高水	地域	公園花とみどり課
24	鹿野山村広場	大字鹿野下10610-2	鹿野	地域	農林課
25	鹿野ふれあいひろば	大字鹿野上3037	鹿野	地域	農林課

図表 2 施設位置図



第4章 施設の現状

(1) サービスの状況と施設の現状

運動場の主な構成施設・設備や、バリアフリー・ハザードマップの状況等は次のとおりです。

図表3 各施設の主な構成施設と施設の状況

No.	施設名	敷地面積 (㎡)	建築 年度	管理 形態	設備	バリアフリー の状況	ハザードマップの状況					
						対応	該当	土砂	洪水	高潮	津波	
1	陸上競技場(周南緑地)	28,000	1980	指定管理	・グラウンド:1周400m×8コース 幅10m ・トラック(シンダー舗装) ・フィールド(バミューダ張芝) ・投てき、高跳び、幅跳び ・放送設備・会議室・更衣室	全部対応	なし					
2	ソフトボール球場(周南緑地)	6,000	1970	指定管理	・グラウンド:センター84m、両翼71m ・審判室・倉庫	一部対応	なし					
3	サッカー場(周南緑地)	11,250	1994	指定管理	・グラウンド:サッカー1面、少年サッカー2面 ・ゴール、ネット常設	一部対応	なし					
4	アーチェリー場(周南緑地)	1,000	1991	指定管理	・グラウンド ・4人立、4的(90m)	一部対応	なし					
5	補助競技場(周南緑地)	13,200	1971	指定管理	・グラウンド ・バックネット2面 ・夜間照明(コインタイマー式)	一部対応	なし					
6	運動広場(周南緑地)	27,480	1971	指定管理	・東第2グラウンド・東第3グラウンド、 ・東第4グラウンド・東第5グラウンド ・バックネット	一部対応	なし					
7	身近な運動広場(周南緑地)	1,500	1981	指定管理	・グラウンド	一部対応	なし					
8	市民黒岩グラウンド	14,800	2010	指定管理	・グラウンド ・簡易トイレ ※旧徳山商業高校のグラウンド(野球場)を平成22 (2010)年度に取得し改修	一部対応		警				
9	鼓南地区総合運動場	5,600	1980	直営 ※	・グラウンド・トイレ ※敷地の一部を賃借	一部対応				0.5m未満		
10	西徳山総合グラウンド	14,500	1981	直営 ※	・グラウンド・夜間照明・トイレ	一部対応	なし					
11	中須地区総合運動場	9,150	1982	直営 ※	・グラウンド・夜間照明・トイレ	一部対応	なし					
12	須金地区総合運動場	6,400	1984	直営 ※	・グラウンド・トイレ	一部対応	なし					
13	須々万・長穂地区総合運動場	6,450	1985	直営 ※	・グラウンド・トイレ ※森林公園「ふれあいの森」隣接	一部対応	なし					
14	久米地区総合運動場	7,200	1989	直営 ※	・グラウンド・トイレ	一部対応	なし					
15	菊川総合グラウンド	7,200	1999	直営 ※	・グラウンド・トイレ・倉庫	全部対応		警	河	0.5~3m		
16	市民グラウンド	19,390	1974	直営	・グラウンド ※敷地は企業から無償貸与	一部対応					2~5m	1~2m
17	新南陽浄化センターグラウンド	17,525	1984	直営	・グラウンド・テニスコート6面 ・倉庫・トイレ ※敷地は上下水道局所有地	一部対応					0.5~1m	2~5m
18	福川地区総合グラウンド	16,000	2013	直営 ※	・グラウンド・トイレ・倉庫	全部対応		警				
19	運動場(鶴いこいの里)	10,000	1993	直営	・グラウンド・トイレ・倉庫 ※鶴いこいの里内に設置	一部対応	なし					
20	熊毛中央公園運動場	8,000	1977	直営 ※	・グラウンド・夜間照明・トイレ	全部対応	なし					
21	勝間ふれあい公園運動場	5,000	1986	直営 ※	・グラウンド	全部対応	なし					
22	三丘徳修公園運動場	5,000	1990	直営 ※	・グラウンド	全部対応				0.5~3m		
23	高水近隣公園運動場	5,000	2012	直営	・グラウンド	全部対応	なし					
24	鹿野山村広場	10,000	1983	指定管理	・グラウンド・トイレ・倉庫 ・夜間照明 ※山村振興農林漁業対策事業により整備	一部対応	なし					
25	鹿野ふれあいひろば	1,100	1996	指定管理	・屋内グラウンド ※山村振興農林漁業対策事業により整備	一部対応	なし					

* 土砂・警…警戒区域、土砂・特…特別警戒区域、洪水・河…河岸浸食、洪水・氾…氾濫流

* 管理形態…「直営※」の施設は、使用申請の受付、鍵管理などの一部の管理運営業務を地元の団体等が実施

陸上競技場の自主点検及びバリアフリーの状況の詳細を含めた建物の現状は「図表 4 陸上競技場の建物の現状」のとおりです。陸上競技場以外の施設については、本市作成の劣化判定表による自主点検は項目がそぐわないために行っておりませんが、適宜、施設の内容、規模に応じた点検を行っています。なお、詳細については、巻末に【参考資料 1】として添付します。

図表 4 陸上競技場の建物の現状

↓点数が高いほど劣化が進行

No.	施設名	主たる建物													
		床面積 (m ²)	建築年度	主構造 /法定耐用年数	法定耐用年数	耐震性	R4自主点検結果	バリアフリーの状況	ハザードマップの状況						
							総合劣化度	対応	該当	土砂	洪水	高潮	津波		
1	陸上競技場(周南緑地)	1666.54	1980	RC /47年	未経過	無・不明	60.10	全部対応	なし						

* 自主点検は毎年実施

* 構造:RC(鉄筋コンクリート造)

* 法定耐用年数:減価償却資産の耐用年数に関する省令(昭和 40 年大蔵省令第 15 号)において、構造や用途によって記載のもの

運動場については、周南緑地内にあり、広域に利用される施設(「図表 1 対象施設の一覧」No. 1～7、以下「周南緑地の運動場」とする。)と主に地域住民に利用される施設(「図表 1 対象施設の一覧」No. 8～25、以下「各地区の運動場」とする。)に区分して、整理・分析をします。

(2) 周南緑地の運動場のサービスの状況と施設の現状

周南緑地の運動場には、陸上競技場、ソフトボール球場、サッカー場、アーチェリー場、補助競技場、運動広場、身近な運動広場があります。高速道路のインターチェンジや国道 2 号、JR 徳山駅からのアクセスが良いため、多くの大会やイベントが開催されています。また、大規模のイベントや大会を開催する際には、公園内の駐車場では足りないため、補助競技場や運動広場を駐車場として利用しています。

陸上競技場の施設には、観覧席、会議室、放送室、更衣室等があります。老朽化による雨漏りやひび割れなど、施設全体に著しい劣化が見られ、大規模な改修が必要な状況です。陸上競技場以外の運動場については、グラウンドが主な施設で、付属設備としてバックネットや夜間照明、トイレ等があります。付属設備についても、設置から 30 年以上経過したものが多く、老朽化による不具合が発生しています。

身近な運動広場は、「周南市体育施設条例」に定められたスポーツ施設ですが、貸し出しを行っておらず、実態として公園の一部として利用されています。

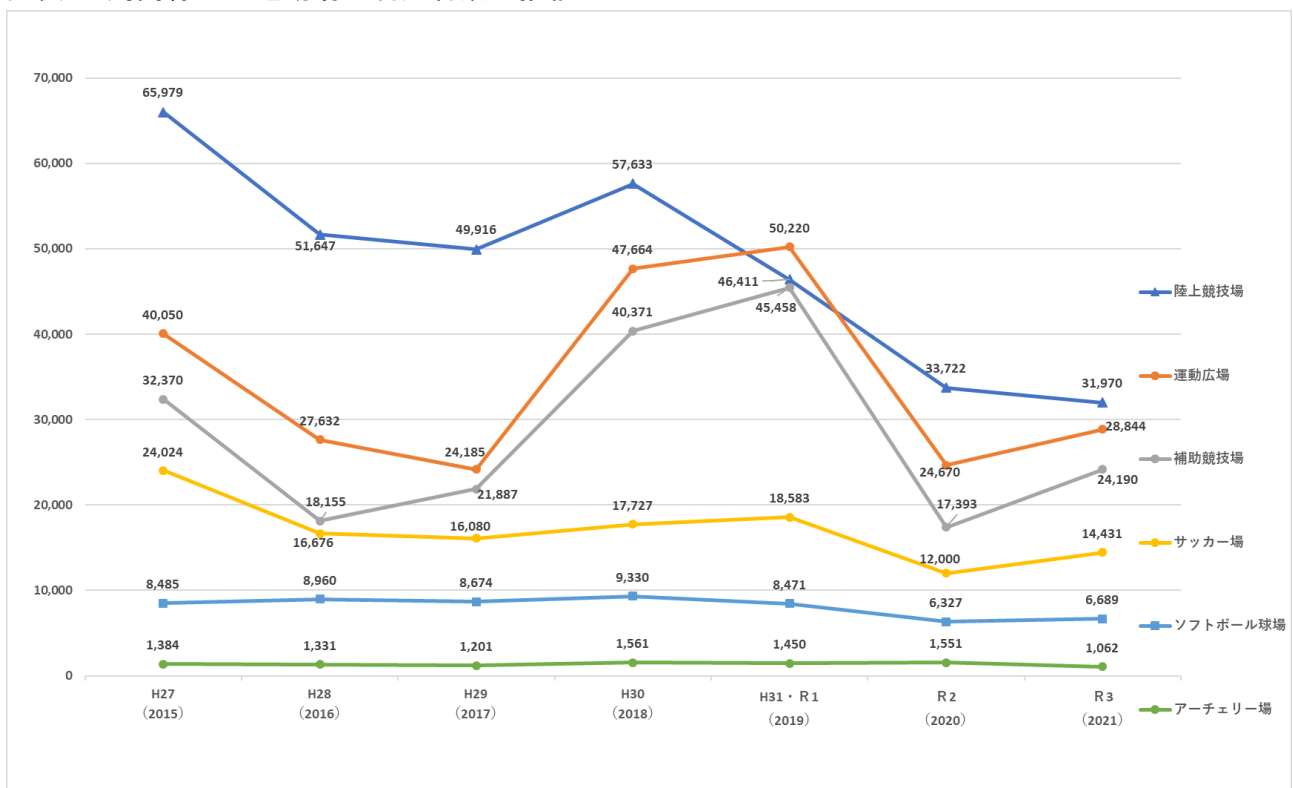
周南緑地の運動場の利用者数合計をみると、過去 10 年間のうち平成 30 (2018) 年度が 17 万 4,286 人で最も多く、年間 12 万人から 17 万人に利用されています。それぞれの施

設では、令和元（2019）年度以外は陸上競技場の利用者が最も多く、次いで運動広場、補助競技場、サッカー場、ソフトボール球場、アーチェリー場の順です。

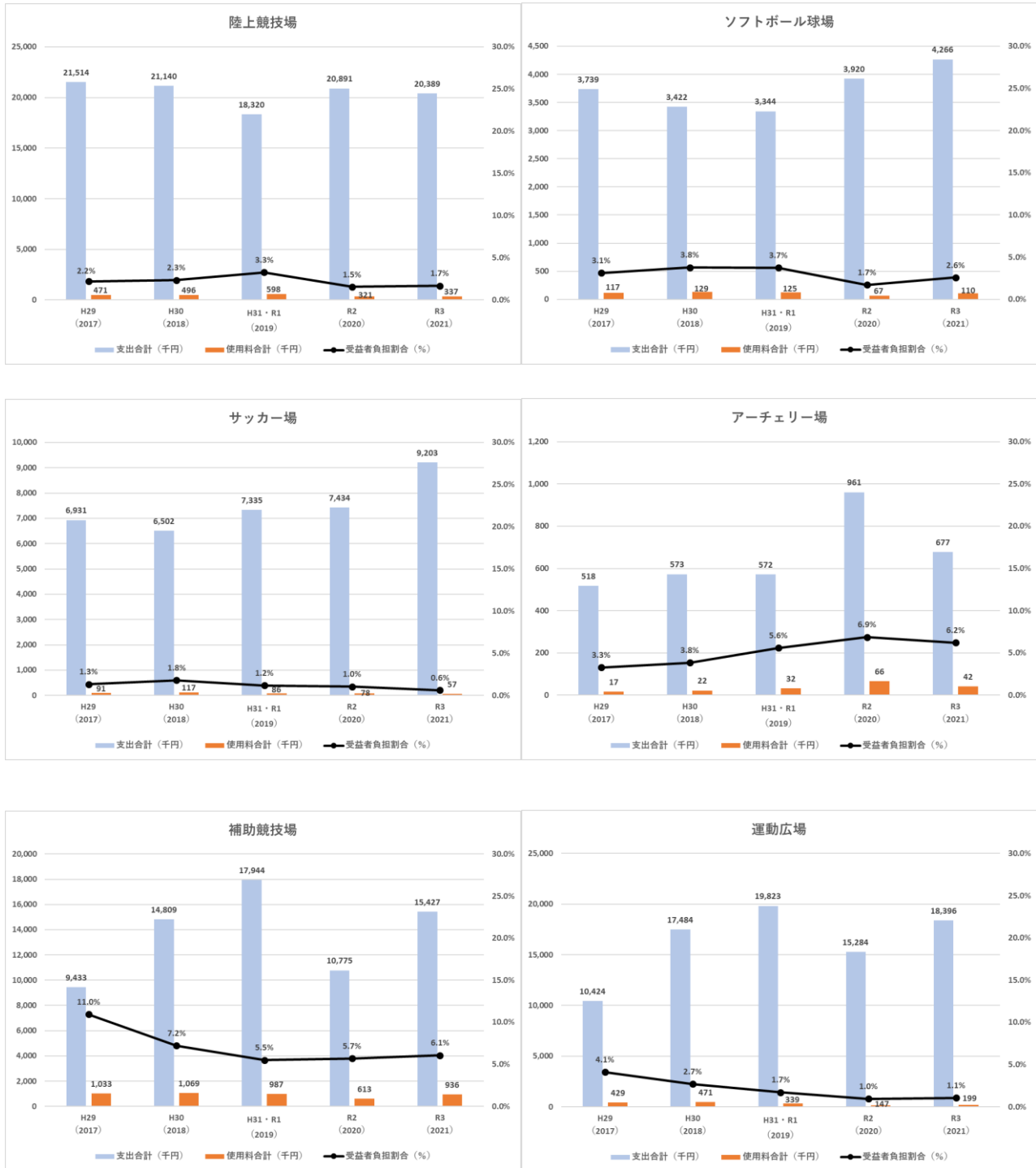
各施設の使用料収入と運営に係る経費、受益者負担割合（経費に対する使用料の割合）の推移は、図表6のグラフのとおりです。周南緑地にある運動場は、全て指定管理施設であり、各施設の支出の大半が指定管理料です。指定管理料は施設ごとに明確に区分することができないため、ここでは、各施設の利用者数で案分し集計しています。

周南緑地の運動場は使用料の減額や免除を受けた利用者が多いため、いずれの施設も受益者負担割合が10%以下です。

図表5 周南緑地の運動場の利用者数の推移



図表 6 周南緑地の運動場の使用料収入及び運営コストの推移



- * 支出合計には、当該年度に限り支出した工事費等は含んでいません。
- * 支出のうち、複数の施設に係る経費については、利用者数で案分しています。
- * 使用料収入には、当該施設の使用料のみを集計しています。(目的外使用料、国や県からの補助金等は含んでいません。)

(3) 各地区の運動場のサービスの状況と施設の現状

各地区にある運動場は、昭和 50 年代から整備し、地域住民のスポーツやレクリエーション、地域のイベント開催の場など、様々な目的に使用されています。西徳山総合グラウンド、中須地区総合運動場、熊毛中央公園運動場、鹿野山村広場には夜間の照明設備があります。その他、防球ネット、トイレ、倉庫等を設置しています。市民黒岩グラウンド、鹿野山村広場、鹿野ふれあいひろばは、指定管理者が管理運営を行っていますが、それ以外の施設には、地元の団体等が利用申請の受付や鍵の管理などの業務を行っているところもあります。

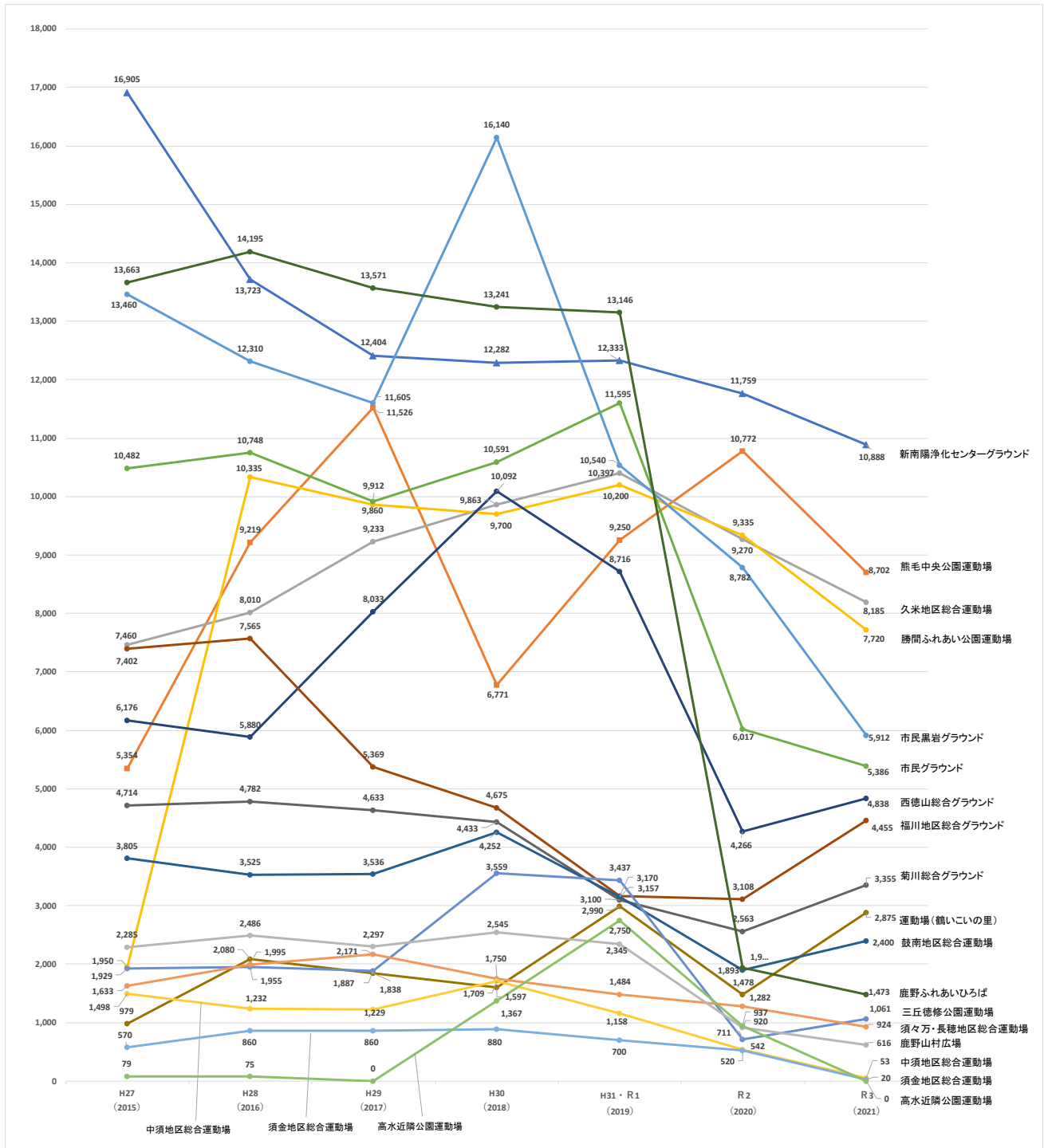
鼓南地区総合運動場や中須地区総合運動場の敷地は一部を民間から賃借しています。また、市民グラウンドは企業から無償貸与されている土地、浄化センターグラウンドは上下水道局が所有している土地に設置しています。

施設の利用状況は、コロナ禍以前は全施設で合わせて年間 10 万～11.5 万人とほぼ横ばいで推移していました。このうち、鹿野ふれあいひろばは、冬に大規模イベントを開催していたため、年間 1.3 万～1.4 万人の利用があり、全施設合計の 12～14%を占めていましたが、令和 2（2020）年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響でイベント開催を中止・縮小したため、全体の 2%（2,000 人弱）にまで減少しました。

新南陽浄化センターグラウンド、熊毛中央公園運動場、久米地区総合運動場、勝間ふれあい公園など、人口が比較的多い地域や国道 2 号等の幹線道路の近くにある施設は利用者数が多く、逆に、高水近隣公園運動場や須金地区総合運動場、中須地区総合運動場、鹿野山村広場など人口の少ない地域にある施設は利用者数が少ない状況です。

各地区の運動場は、グラウンドが主要な施設であり、支出としては土地の賃借料、草刈り等の委託料、照明設備等の光熱水費、トイレの汲み取り料などがあります。一方、使用料収入については、申請の受付や鍵管理などの施設運営を地元の団体等に委託している運動場が多いこと、また、使用料の減額や免除の適用が多いことから、受益者負担割合が低い施設が多くあります。

図表 7 各地区の運動場の利用者数の推移



図表 8 各地区の運動場の支出及び収入合計の推移

単位:千円

施設名	H29(2017)		H30(2018)		H31・R1(2019)		R2(2020)		R3(2021)	
	支出合計	収入合計	支出合計	収入合計	支出合計	収入合計	支出合計	収入合計	支出合計	収入合計
市民黒岩グラウンド	5,002	9	6,151	26	4,160	5	5,441	6	3,770	6
鼓南地区総合運動場	532	0	532	0	532	0	0	0	532	0
西徳山総合グラウンド	459	0	509	123	444	77	345	16	541	0
中須地区総合運動場	612	17	523	13	594	10	251	21	496	0
須金地区総合運動場	4	0	36	0	39	0	50	0	4	0
須々万・長穂地区総合運動場	13	0	38	0	127	0	151	0	110	0
久米地区総合運動場	361	0	257	0	320	0	293	0	541	0
菊川総合グラウンド	98	0	823	0	168	0	166	0	171	0
福川地区総合グラウンド	772	0	92	0	775	0	42	0	710	0
運動場(鶴いこいの里)	1,040	1	1,007	0	1,109	9	1,093	14	1,188	27
熊毛中央公園運動場	431	237	441	127	434	201	364	358	445	27
勝間ふれあい公園運動場	118	4	111	0	126	0	137	0	119	295
三丘徳修公園運動場	74	0	73	0	73	0	87	3	73	0
高水近隣公園運動場	29	0	29	1	29	0	30	0	30	0
鹿野山村広場	730	20	730	18	736	11	743	2	731	0
鹿野ふれあいひろば	487	180	487	122	491	91	495	40	487	50

* 支出合計には、当該年度に限り支出した工事費等は含んでいません。

* 市民黒岩グラウンドに係る経費は、スポーツ施設の指定管理料を利用者数で案分しています。

* 複数の施設と一緒に管理し、支出の区別が難しい施設は表示していません。

第5章 施設を取り巻く状況と課題

令和3(2021)年度に改訂した「周南市スポーツ推進計画」では『「する」「みる」「ささえる」といった様々な形で、生涯にわたりスポーツ活動に親しむことができるまちづくり』を基本理念とし、市民一人ひとりがスポーツに親しみ、楽しむことができる社会の実現を目指しています。また、「スポーツ活動の推進」「スポーツ環境の充実」「スポーツ交流の推進」の3つを基本方針に掲げ、それぞれの方針に沿って施策を推進しています。

このうち、基本方針2の「スポーツ環境の充実」においては、バリアフリーやライフサイクルコストに配慮したスポーツ施設の計画的な改修による適切な維持管理と身近なスポーツ活動場所の提供に努めることとしています。

令和2(2020)年の国勢調査では本市の人口が約13万8千人で、5年前の前回調査より約7千人減少しています。また、国立社会保障・人口問題研究所によると、今後も本市の人口は減少し、少子高齢化が進むと推測されています。人口減少に伴い、スポーツ団体の登録者数も減少しています。今後の人口推計なども考えると、利用者の減少傾向は続いていくものと推測されます。

令和元(2019)年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響による各種大会やイベントの中止、規模の縮小、利用団体の活動自粛、市からの施設の休館指示などで、どの施設も利用者数が減少していましたが、令和3(2021)年度以降は少しずつ回復傾向にあります。

す。

(1) 周南緑地の運動場

陸上競技場は老朽化により施設全体の改修を早急に行う必要があり、整備改修に向けての検討をしてきました。また、平成 23（2011）年度に関係団体より全面改修及び公認 3 種取得等の要望が提出されました。周南緑地内にある他の体育施設も改修が必要な時期になっており、今後の財政負担の増大に対応するための効率的な整備や運営、多様化する市民スポーツや健康づくりのニーズへの対応などを検討し、P F I 方式により施設の整備・維持管理・運営を実施することとしています。この事業の中で、陸上競技場の改修のほか、サッカー場の人工芝敷設、観覧スタンド新設等を予定しています。

(2) 各地区の運動場

人口減少や利用団体の減少等を踏まえると、中山間地域や交通の利便性が良くない場所にある運動場については、利用者の増加を見込むことは困難と推測されます。

また、テニスコートなどがあり、構成施設の一つとして運動場がある施設については、運動場以外の構成施設も含めて一体的に施設の方向性を検討する必要があります。

第 6 章 今後の施設の方向性

(1) 一次評価

運動場については、施設の性格上、本市作成の「機能の評価・検証シート」による一次評価は、項目がそぐわないことから実施しません。利用状況や施設の築年数、点検結果などから、今後優先的に取り組むべき施設を総合的に検討します。

運動場は、使用料の減額や免除の適用が多いため、受益者負担割合が低いことが課題です。

(2) 総合評価

1) 基本的な考え方

周南緑地の運動場は、スポーツだけでなくイベントや駐車場として多目的に利用されています。総合スポーツセンターや庭球場などを利用する上で欠かせない重要な役割を持っているため、設備の内容を見直しながら、周南緑地全体として一体的に検討する必要があります。

各地区の運動場についても、地域のスポーツやコミュニティ活動の場、緊急時の避難場所など、重要な役割をもっており、継続的に利用することとします。

2) 具体的な方針

今後の具体的な方針は次のとおりです。なお、以下の内容は、本計画の対象施設の現況を踏まえた現時点の想定であり、今後の社会経済情勢の変化や財政事情等により、見

直しを行うことがあります。

- ・陸上競技場は、PFI事業において全天候型舗装の敷設、管理棟・スタンド屋根の建替え、フィールド内に人工芝を敷設する予定です。また、夜間の照明設備や、陸上競技大会で使用する写真判定機なども設置する予定です。
- ・サッカー場は、PFI事業で人工芝の敷設工事と、観覧スタンドの新設、フェンスの設置工事をする予定です。
- ・身近な運動広場は、運動場としての機能がなくなったため、体育施設条例で定める施設から除外します。
- ・周南緑地のその他の運動場と各地区の運動場は、適切な維持管理を実施しながら継続利用とします。

図表 9 周南緑地の運動場の具体的な方針と実施時期(予定)

No.	施設名	主たる建物							総合評価	対策の内容(大規模修繕・改修・更新・解体等)					
		築年数	構造/法定耐用年数	法定耐用年数	耐震性	総合劣化度	バリアフリーの状況	ハザードマップの状況		R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	
1	陸上競技場(周南緑地)	42	RC /47年	未経過	無・不明	60.1	全部対応	なし	更新・改修	RC築後40年経過	PFI事業 (管理棟更新・全天候型舗装等の敷設・照明柱新設等)				
2	ソフトボール球場(周南緑地)						一部対応	なし	継続利用						
3	サッカー場(周南緑地)						一部対応	なし	更新・改修		PFI事業 (人工芝敷設、観覧スタンド新設等)				
4	アーチェリー場(周南緑地)						一部対応	なし	継続利用						
5	補助競技場(周南緑地)						一部対応	なし	継続利用						
6	運動広場(周南緑地)						一部対応	なし	継続利用						
7	身近な運動広場(周南緑地)						一部対応	なし	廃止						

※各地区の運動場のバリアフリー及びハザードマップの状況は、「図表 3 各施設の主な構成施設と施設の状況」に記載しています。

第7章 計画期間

本計画の計画期間は、令和9(2027)年度までとします。

なお、施設を取り巻く環境の変化や政策的な事情などにより、必要に応じて本計画を見直すこととします。

【参考資料1（第4章関係）】建物の現状一覧（詳細）

第4章に記載した建物の現状について、自主点検及びバリアフリーの状況の詳細を含めた内容は次のとおりです。

図表10 建物の現状一覧（詳細）

↓点数が高いほど劣化が進行

No.	施設名	主たる建物																				総合劣化度	バリアフリーの状況					ハザードマップの状況																			
		床面積 (㎡)	建築年度	主構造 /法定耐用年数	法定耐用 年数	耐震性	R4自主点検結果																対応	エレベーター・手すり	入口の 段差解消	施設内の 段差解消	多目的 トイレ	該当	土砂	洪水	高潮	津波															
							【建築編】							【設備編】																																	
							1.構造 部材	2.外壁、防水			3.扉、窓		4.床、階段		5.壁、天井		6.附帯設備		7.敷地	1.電気設備													2.機械設備														
1	陸上競技場(周南緑地)	1666.54	1980	RC /47年	未経過	無・不明	A	C	C	C	B	A	-	A	A	C	C	B	C	C	C	A	A	A	A	A	C	A	A	C	C	-	C	A	-	A	60.10	全部対応	○	○	○	○	なし				

* 自主点検結果

・自主点検による劣化度を建物の部位ごとにA～Cで判定する。

A:劣化がなく建物の利用に支障なし

B:劣化はあるが建物の利用に支障なし

C:劣化があり建物の利用に支障が生じている又は生じるおそれがある

・総合劣化度:建物の築年数、構造、自主点検による劣化度を考慮した、その時点における建物の状況を示す。点数が高い施設ほど、劣化が進んでいる。

周南市運動場施設分類別計画

平成31(2019)年3月

(令和5(2023)年3月改訂)

地域振興部 文化スポーツ課

〒745-8655 周南市岐山通1-1

TEL 0834-22-8624

FAX 0834-22-8428

メール ed-sports@city.shunan.lg.jp